

菓業食品新聞

The Journal of confectionery



URL: http://okashi.info e-mail: ks-news@okashi.info

発行所 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町11-38-618
TEL 06(6385)1717 FAX06(6385)0150

株式会社 菓業食品新聞社
支社・京都

発行人 狩野 智子 一か年 8,800円

バラエティ豊かなラインナップ

チョコエッグ

本物のおいしさ

セコイヤチョコレート

フルタ製菓株式会社

〒544-0023 大阪市生野区林寺6-7-22

「ららぽーと堺」開業

三井ショッピングパーク

年間売上げ320億円目指す

ファミリー、若年層をターゲットに



車道の美原北が誕生し、イベントをの4割を占め、1階にはICならびに観覧しながら飲食を楽良的な価格で人気の美原ICが至しめる「Sakai Food スーパーマーケット」が併設され「Stadium」が併設され「ピア」が出店。戦略、業道も利用しさを誇る。中央には国内とを考え、出店をオファーしやすい立地で商業施設屋型ビジョンした。3階のフードコートは最大級の542インチのトはエリア最大級で1400席を超える。00席を超える。「Sakai km圏内(30分 Food Stadium)」は階以内)を対象 段ベンチ席を含む約38にしており、0席を有し、6店舗は定同施設から南 期的に入れ変わる。東エリア方面 11月4日に開かれた子「青木松風庵」が出表のチョコレート「ゴ店。堺5店舗目の展開で、「みるく饅頭 月化粧」、ナツ」が出店している。「朝焼みかき」などを揃フードコートエリア内にえた。ガラスケース4台、は、ミックスマックスを平台3台で展開し、若年 イメージした日本初の層、ファミリー層向けにリン専門店「私のプリン

詰め合わせ商品を入口に陳列。青木一郎社長は「地域に根差した店づくりをしていくららぽーとから、大阪の店舗として出店オファーを受けた。月化粧をPRしながら、他の商品を知ってもらえるきっかけにしたい」と話し、青木智子専務は「認知度を高めていきたい」と話した。オープン記念商品「フレッシュバター朝焼みかき」はパッケージをリニューアルして発売した。

洋菓子店「シヤノワール」は東大阪を中心に展開しており13店舗目の出店。黒猫をモチーフにしたケーキを揃え、ふわふわフロマージュ、ふわふわシヨコラが人気商

ららぽーとは国内18施設目で、関西では4施設目。ファッション、雑貨、飲食など堺市初出店97店(うち関西初出店33店)を含む全212店が出店する。ファミリー層をターゲットに、学生や若年層も取り込むラインナップにした。



大阪の南北を繋ぐ主要幹線道路である国道309号に接道し、阪和自動車大型ショッピングがあるスタジアムコート品物販は全体

「天候に左右されない」は「天候に左右されない」とは15km離れているのでお客様に使い分けて楽しんで貰いたい」と話した。構想に10年、コロナで2年半開業が滞ったことも明かした。



青木松風庵の店舗

- 2面フルタ製菓初の直営店
- 6面よしや天理に大型店
- 12面弘道館京菓子展「枕草子」

ブルボン

しっとりな幸せに、とっぷり。

濃厚ChocoBrownie



※画像はイメージです。